

令和2年度京都府高等学校バレーボール新人選手権大会予選リーグ戦再開にあたって

1 選手・役員の体調の確認

(1) 健康チェックシートを必ず提出すること。

※氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）等、個人情報の取扱いに十分注意する。

(2) 当日の体温

(3) イベント前2週間における以下の事項の有無

ア 平熱を超える発熱

イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状

ウ だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）

エ 嗅覚や味覚の異常

オ 体が重く感じる、疲れやすい等

カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

2 マスク等の準備

参加者（選手・監督等）がマスクを準備しているか確認することが必要。

感染リスクが高まる「5つの場面」には「マスクなしでの会話」が含まれていることから、受付、着替え等の運動・スポーツを行っていない間、特に会話する時には、マスクの着用を求める。

運動・スポーツ中のマスクの着用は、運動強度が高いと考えられる運動・スポーツについては、マスクを着用することにより十分な呼吸ができずに人体に悪影響を与える可能性があることを踏まえ、試合の場面においては、マスクを着用しなくても良い。なお、マスクを着用しない場合は、会話を控え、咳エチケットを徹底するように注意を促すことが必要。

(※) マスクを着用して運動やスポーツを行った場合、十分な呼吸ができず人体に悪影響を及ぼす可能性があることや、熱放散が妨げられることで熱中症のリスクが高くなることを周知すること。また、息苦しさを感じた時はすぐにマスクを外すことや休憩を取る等、無理をしないことについても周知すること。

（スポーツ庁からの通知より）

3 予選リーグ戦参加前後の留意事項

予選リーグ戦前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮する。

4 会場校が準備等すべき事項

(1) 手洗い場所

参加者が試合の間等に手洗いをこまめに行えるよう、以下に配慮して手洗い場所を確保すること。

①手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。

②「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。

③体育館では手指の消毒ができる機等を設置し、アルコール等の手指消毒液・ペーパータオル（専門部から配布済）を置く。

(2) 更衣室、休憩・待機スペース

更衣室、休憩・待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意すること。

また、感染リスクが高まる「5つの場面」の1つとして「居場所の切り替わり」が挙げられ、更衣室や休憩スペース等では環境の変化により感染リスクが高まることがあるとされている。

運動・スポーツを行うための服装に着替える更衣室や、一時的な休息をするための休憩スペース、参

加者等が参加前の確認を受ける待機スペース（招集場所等）について、以下に配慮して準備すること。

- ①広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること。また、休憩・待機スペースでは、対面で食事や会話をしないように促すこと。
- ②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること。
- ③室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒すること。
- ④換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。
- ⑤入退室の前後での手洗いを促すこと。手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤の使用を促すこと。

(3) 洗面所 洗面所（トイレ）についても感染リスクが比較的高いと考えられることに留意すること。

- ①トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること。
- ②トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。
- ③手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。
- ④「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- ⑤手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意することも考えられる。
（参加者にマイタオルの持参を求めてもよい。布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないようにすること。）
- ⑥利用者が密な状態になるおそれがある場合は、入場制限を行うこと。
- ⑦換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。

(4) 飲食物の機会がある場合

- ①参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること。
- ②スポーツドリンク等の飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップを使用し、回し飲みはしないこと。
- ③飲食場所は、1つの場所を1チームに割り当てることが望ましい。また、利用者が密な状態になるおそれがある場合は、入場制限を行うこと。

(5) 観客の管理

- ①無観客とする。
- ②サブのメンバー等の応援については、密な状態とならないよう応援場所を分けるなど、工夫すること。
また、感染リスクが高まる「5つの場面」には「マスクなしでの会話」が含まれていることから、大声での声援を送らないことや会話を控えること、拍手のみの応援とする。
応援以外での場面では、会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること。大声を出す者がいた場合は個別に注意等を行うこと。

(6) 予選リーグ戦会場

換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと。
具体的には、換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うことが考えられます。

(7) ゴミの廃棄

参加チームで持ち帰ること。